

スティーブ・ジョブズはローテクの親だった -情報の信頼性を考える-

iPhoneやiPadを作ったスティーブ・ジョブズは、自分の子供たちに使わせなかったんだって

ホント、ウソじゃないの?学校でもタブレット使い始めているし

世の中には、いろいろな情報があふれています。その中には誤ったものが含まれています。ここでは、情報の信頼性を「子供の携帯・インターネットなどのハイテク利用」をテーマとして考えてみましょう。



© Go Ota, 2014,10.21

1

授業の作業内容

情報の信頼性の意味を考える
ウィキペディアのガイドラインをもととして、意味を調べる・考える

「子供の携帯・インターネットなどのハイテク利用の是非」に関する情報をインターネットで集める

集めた情報の信頼性を評価する

ウィキペディアの編集に関する主なガイドライン
 ・Wikipedia:信頼できる情報源
<http://ja.wikipedia.org/wiki/Wikipedia:信頼できる情報源>
 ・Wikipedia:検証可能性
<http://ja.wikipedia.org/wiki/Wikipedia:検証可能性>
 ・Wikipedia:中立的な観点
<http://ja.wikipedia.org/wiki/Wikipedia:中立的な観点>



何か調べる時に、ウィキペディアを使ったことがある人も多いかも知れません。ウィキペディアは、誰もが自由に編集に参加できるインターネット百科事典です。誰でも参加できるということは、その内容は正しいのでしょうか?
 ウィキペディアでは、内容の信頼性を保証するため編集のガイドラインを明確に定めています。このガイドラインを見て、情報の信頼性とはどのようなものか考えてみましょう。
注意: このようなガイドラインがあることが、ウィキペディアのすべての記述内容が正しいことを保証しているわけではありません。

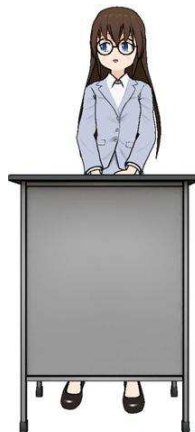
2

情報の信頼性とは何か?

前スライドのウィキペディアのガイドラインを見て、情報の信頼性とは何かグループで検討しましょう。以下のキーワードを中心に考えてみてください。

- ・事実と意見
- ・資料源 (一次資料, 二次資料, 三次資料)
- ・情報源の評価
- ・検証可能性
- ・中立的な観点

補足:
 今回の課題では、「子供の携帯・インターネットなどのハイテク利用」について賛成と反対のいろいろな情報を集めていきます。その結果として、このテーマについての中立的な観点を作り上げていきます。



3

「子供の携帯・インターネットなどのハイテク利用の是非」の情報を集める

インターネットを使って「子供の携帯・インターネットなどのハイテク利用の是非」についての情報を集めてみましょう。そして、個々の情報については次のようなラベルを付けてみましょう。

- ・事実か意見
- ・資料源 (一次資料, 二次資料, 三次資料)
- ・情報源の評価とその評価理由

同じ情報でも一次資料と二次資料があります。これらを見比べて見るのも面白いです。



補足:
 「子供の携帯・インターネットなどのハイテク利用の是非」についての情報は次のようなものがあります。なお、ハイテクにはテレビやゲームなども含みます。
 ・スティーブ・ジョブズの例のようなインタビューや個人の意見
 ・国や自治体の報告書の報告書
 ・学会などの論文。
 ・教育でのハイテク利用に関する報告や意見
 ・ハイテク利用による生徒に発生している問題の報告や意見
 ・利用実態を報告した調査報告書

4

情報の信頼性は真実を示すか？



現代では、太陽の周りを地球が回っている地動説が真実として知られていますが、中世では教会の力が強く、天動説が信じられていました。その当時では教会の情報が絶対で、その情報が正しいと信じられていましたが、天体の動きについて、真実は違っていました。
情報の信頼性は、必ずしもその情報が真実であることを示していません。では氾濫している情報の中から真実はどうやって見つけるのでしょうか？また、情報の信頼性とはどんな意味を持つと考えますか？

最近の信頼性と真実の食い違いが起きてきている事例をもとに考えてみましょう。

- ・科学の分野で権威があるネイチャーに掲載されたSTAP細胞論文
- ・政府の発表してきた原子力の安全性と福島原発の事故
- ・朝日新聞の韓国慰安婦記事の訂正
- ・過去の政府の年金予想と最近の見直し
- ・インターネットでのツリ

補足:

どのように民主主義は多数決の原則で動きますが、多数決は真実を表しますか？